

屋敷通りの集合住宅

CONCEPT

美しい逗子の海と、市民に親しまれる田越川をつなぐオープンスペースを軸にした集合住宅を提案する。屋敷の特徴を継承し筒自然に囲まれた逗子の暮らしのひとつのモデルを示し、逗子らしい住まい方が周辺へ広がっていくことを見据える。

逗子の自然
海、川、山
眺望、風...

屋敷の街
木、広い敷地
庭、生垣

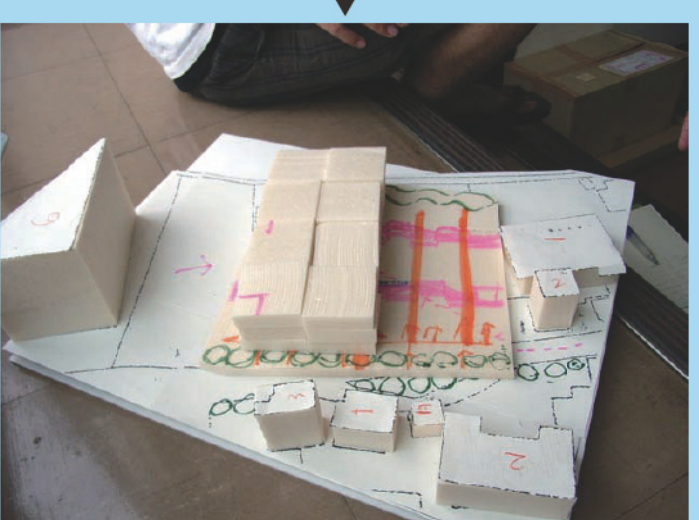
子育て環境、
高齢者の住みやすい住居

大きな庭や松並の継承
趣

逗子らしい住宅、住まい

この集合住宅には、子育てをする若い夫婦が住居することを期待して計画した。自然が豊かな逗子だが、現在は子供が自然と接して育っていないように感じる。ここは、田越川と海に挟まれた敷地であり、子供をはじめ様々な人が交流できる公園の隣に位置する。

配置スタディの変化



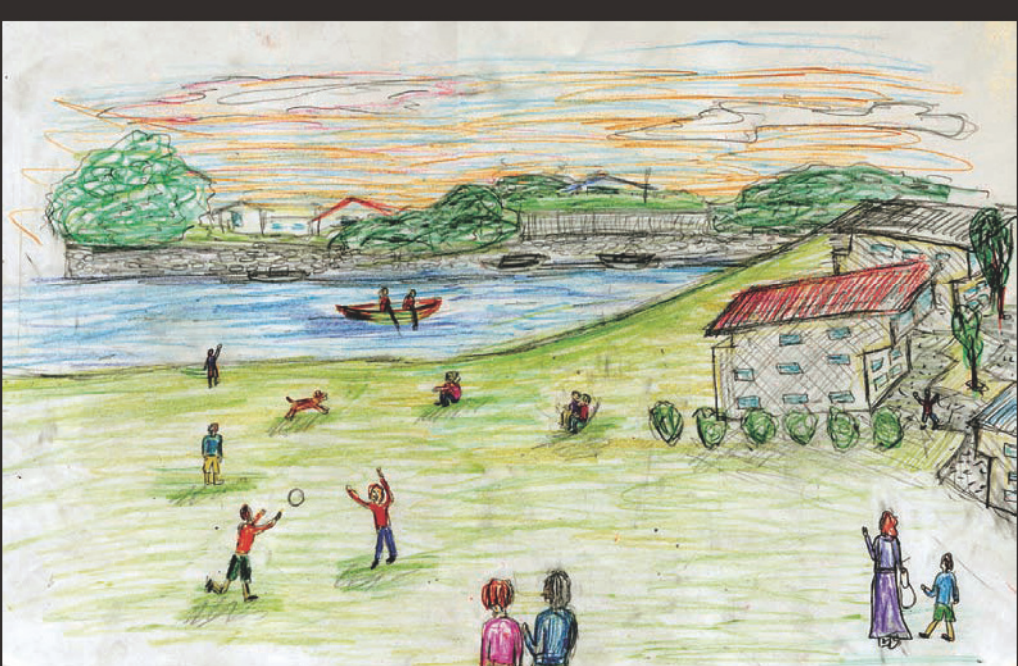
田越川と集合住宅



坂公園



屋敷通りの松並木



広場で戯れる人々



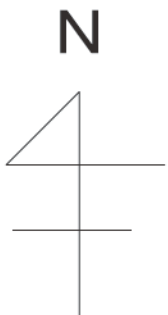
海から見た公園



模型写真

配置図 1 : 500

建物用途
敷地面積 : 1800㎡
建ぺい率 : 40%
容積率 : 120%
住戸数 : 24戸
階数 : 3



屋敷通り

海の道

海と川の公園

川に開いた住戸配置

川の道

共有の庭

通りからの視線

広場

田越川

片流れの屋根

